

木古内町国保病院について

・「福祉のまち」木古内町の核である国保病院については、医師の確保や夜間の救急患者受け入れ、患者等へのサービスの充実など色々な提言をしています。

行政側の進捗状況

・昨年10月から、病院事業管理者が着任。新体制となり、地方公営企業法の全部適用に移行し、サービスの充実を図っています。また、5月からは常勤の医師2名が増え、明るい話題となっています。救急患者の夜間受け入れや在宅医療の充実なども検討中であり、新しい医師を含む新体制での調整を踏まえた中で進めていくということです。



今年4月に着任した、吉田医師（左）と吉武医師（右）。在宅医療など、住民のニーズにあった医療の提供が期待されます。

人口減・過疎・定住化 対策について

・木古内町にとって最重要課題でもあるこの質問には、複数名・複数回にわたり進言や具体的施策を提言しています。この町を左右するこの質問は、一日でも早く、一つでも多く具体的施策を実行してほしいと考えます。

行政側の進捗状況

・過去の複数回の一般質問に対し「町の振興計画に基づき施策を推進していく」としか答弁していません。議員からの具体的施策の提案については「検討してみる」と答えるも、検討すらしていない事実が明らかになりました。これは論外であり、行政側の怠慢であると言わざるを得ません。

まとめ

一般質問はもちろん各委員会での質問について、我々議員は進捗状況を理解してなければ、無責任だと思えます。今後も常に進捗を確認し町民の皆様に報告していきます。一般質問等で気になることがありましたら、お気軽にお問い合わせください。